

安全工学シンポジウム2020

レジリエントな社会を実現する安心・安全

「安全工学シンポジウム2020」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。

[日時] 2020年7月1日(水)～2日(木) 10:00～16:40

[会場] Web講演会 (Zoom)

7月1日(水) 13:30～14:40

特別講演 レジリエントな電力システムの実現

餘利野 直人 氏 (広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授)

パネルディスカッション・オーガナイズドセッション

Web講演あり

- PD-1 安全目標の各分野への展開
- PD-2 レジリエントな電力供給・利用の実現 (連携PD)
- OS-1 事故調査の在り方について

Web講演なし(予稿集掲載のみ)

- PD-3 化学物質管理が創る安全・安心な社会 —SAICM2020の真価
- OS-2 建設プロジェクトの安全情報の活用について
- OS-3 レジリエント製造業を目指す研究開発と技術
- OS-4 安全に貢献するシミュレーション
- OS-5 安全性設計と信頼性設計

予稿集販売

予稿集をご希望の方はインターネット登録にて5,000円で販売致します。(但し、学生は1部 2,000円)。※クレジット決済でのお支払いとなります。

主催:日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
共催:電気学会 他34学協会

問い合わせ先:安全工学シンポジウム2020 事務局

一般社団法人 電気学会

[E-mail] anzen@gakkai-web.net

プログラム等の詳細は、<https://www.anzen.org/> をご覧ください

事前登録必要

参加費無料